

事業所名 エル放課後等デイサービス

保護者等数(児童数) 15 回収数 12 割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	12	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切である	11	1	0	・大変手あつく1人1人にあつた活動で嬉しい	引き続き安全を第一にお子様ひとりひとりに合った活動をおこなってまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	12	0	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	11	1	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	12	0	0	・色々な遊びや行事に積極的に取り組んでくれていてありがたい。 ・家ではできないことをやってくれる。	引き続き季節を感じられる活動や行事、そして、お子様たちに楽しんでもらえるような活動や行事を考え、提供してまいります
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	6	4	・実情がわからない ・なくても良いと思います ・希望していない	まだコロナやその他感染症の感染を懸念し、交流などは行っておりません。ご本人やご家族のニーズに合わせてやっていければと考えております。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	12	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	10	2	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	4	7	・実情が分からない	保護者会についてもまだコロナやその他感染症の感染を懸念し、行っておりません。今後は少人数で数回に分けて会を開催したり、ITを利用した会の開催も考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10	2	0	・そういう機会がない	場合に応じて区とも連携を取りながら、課題を解決ができるように管理者や児童発達支援管理責任者を中心にそれらの対応ができるようにしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	11	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	12	0	0		
	⑭	個人情報に十分注意している	11	1	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	9	2	0	・よく理解していないかもしれない ・無回答1名	各マニュアルを事業所で作成しており、改めて配布やホームページでパス付きで閲覧ができる等、周知に関し検討してまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	10	1	0	・よく理解していないかもしれない ・無回答1名	定期的に避難訓練を行っておりますが、今後実施報告など工夫してまいります。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	12	0	0	・とても楽しそうでニコニコ笑顔です。	当事業所にお子様がお到着すると笑顔になる様子が見られています。引き続き、お子様が安心して、そして楽しみと思える事業所にしてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足している	12	0	0	・大満足。	引き続きお子様とご家族の方にもこの事業所に通所できてよかったと思ってもらえるようスタッフ一同日々精進してまいります。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。